

令和元事業年度

決算報告書

【第16期】

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

国立大学法人 お茶の水女子大学



## 令和元年度 決算報告書

国立大学法人 お茶の水女子大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
<b>収 入</b>				
運営費交付金	4,513	4,681	168	(注1)
施設整備費補助金	524	526	2	(注2)
補助金等収入	189	188	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	21	21	-	
自己収入	1,942	1,866	△ 76	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,813	1,657	△ 155	(注3)
雑収入	129	208	79	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	726	784	59	(注5)
目的積立金取崩	18	17	0	
計	7,933	8,086	154	
<b>支 出</b>				
業務費	6,473	6,407	△ 65	
教育研究経費	6,473	6,407	△ 65	(注6)
施設整備費	545	547	2	(注7)
補助金等	189	188	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	726	702	△ 23	(注8)
計	7,933	7,846	△ 86	
収入 - 支出	-	240	240	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、追加配分及び前年度からの繰越金により、予算額に比して決算額が168百万円増額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算策定時に見込んでいた工事総額の増加により、予算額に比して決算額が2百万円増額となっています。
- (注3) 授業料及び入学金及び検定料については、受入額の減少により、予算額に比して決算額が155百万円減額となっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階では予定していなかった科学研究費補助金間接経費の獲得及び財産貸付料等の増加に努めたことにより、予算額に比して決算額が79百万円増額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入については、受託研究の受入額の減少により、予算額に比して決算額が102百万円減額となっています。  
寄附金収入等については、大口寄附の獲得があったことにより、予算額に対して決算額が161百万円増額となっています。
- (注6) 注3、注4に示した理由により予算額に比して決算額が65百万円減額となっています。
- (注7) 注2に示した理由により予算額に比して決算額が2百万円増額となっています。
- (注8) 繰越額が増加したことにより予算額に比して決算額が23百万円増額となっています。

